

意思という

意思という

脈絡のない意識の連なり
それを人々は意思という

積み上げられ製本された概念
現在に近いほど、その量は膨大になる

疲労しているのは我々ではない
疲労しているのは我々の費やした時間なのだ

置き去りにされ、膨大な「現在」に埋もれ
^{いき}呼吸もできぬほど押し潰され、無意味に死んでゆく

何と多くのものが僕を押し退けて声高に笑い叫んでいるのだろう
意思　　という

装飾のかたまり
その中で沈黙する

意思という

(2004.4.20)